

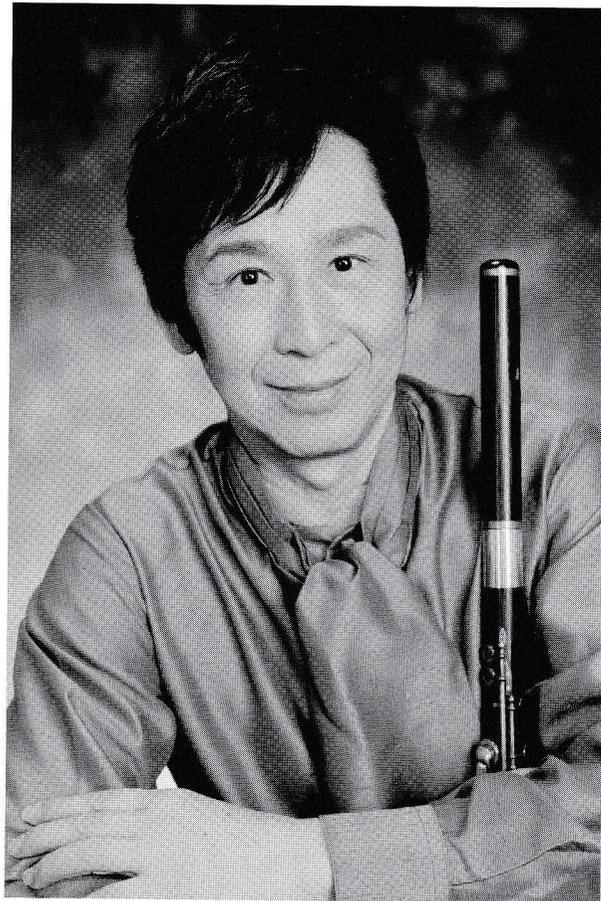
田上 紳 フルート リサイタル

トランペット	谷 昌 紀
ピ ア ノ	岡 部 公 子
ヴァイオリン	永 井 憲 子
ヴァイオリン	永 井 くるみ
ヴィオラ	滝 谷 昭 勝
チェロ	高 橋 美 保

2011年11月10日(木) P.M. 7:00 開演
サントリーホール ブルーローズ

プログラム

- | | | | |
|-----|--|-------------------------|----------------------------|
| I | リギの思い出
Souvenir du RIGI | 作品 34
Op.34 | F. ドップラー
F.Doppler |
| II | フルート五重奏 ホ長調
Grande Sonate Concertante E dur
Adagio — Allegro
MINUETTO
Andante
Allegro | 作品 51 の 2
Op.51 No.2 | F. クーラウ
F.Kuhlau |
| | | ‡ ‡ ‡ | |
| III | “愛のよろこび” による幻想曲
Fantaisie sur Plaisir d’amour | 作品 106
Op.106 | J-L. トゥルー
J-L.Tulou |
| IV | “オベロン” による大幻想曲
Grand Fantaisie de Condert | 作品 52
Op.52 | J. ドゥメルスマン
J.Demerssman |
| V | ワラキア民俗舞曲風の幻想曲
Fantaisie | 作品 10
Op.10 | F. ドップラー
F.Doppler |



田上 紳 (フルート)

武蔵野音楽大学フルート科、東洋大学社会学部卒業。
12歳より青木浩子氏に師事、播博、故奥好寛、故宇野浩二の諸氏に師事。現在、聖心保育園園長。日本クーラウ協会会長。
'92年「クーラウ・フルートソナタ集」のCDをポリドールより発売。
'97年「クーラウ・フルート・ソナタ集Ⅱ・Ⅲ」のCDをフォンテックより発売。同時に「クーラウフルート・ソナタ集Ⅰ」の楽譜を出版。'99年「クーラウ・フルートソナタ Op.79.No.2」、'00年「クーラウ・デンマーク国歌による変奏曲 Op.16」、'01年「クーラウ・コペンハーゲン我が人生の喜び Op.92」、'02年「クーラウフルート・ソナタ集Ⅱ」、06年「ドイツ歌曲集 Op.11」の楽譜を出版。
'08年 CD「クーラウ・フルートソナタ、変奏曲」、'09年 CD「クーラウ・フルート変奏曲集」を聖音楽事務所より発売。
'10年「クーラウフルート・ソナタ集Ⅲ」の楽譜を出版。
'73年より毎年リサイタルを金属ホール、バリオホール、津田ホール等で開催。
'94年シンガポールのジュビリーホールにてリサイタル。'91年以降、毎年サントリーホールでリサイタルを行う。今年は 37 回目にあたる。

岡部公子 (ピアノ)

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。ピアノを金澤希伊子、茂垣祥子、山本多喜子の諸氏に師事。音楽理論を池辺晋一郎、故八村義夫、故山田泉の諸氏に師事。現在、山野ミュージックサロン三鷹で後進の指導にあっている。
2001年より田上紳フルートリサイタルにおいてピアノを担当している。

谷 昌紀 (トランペット)

武蔵野音楽大学器楽科を卒業後渡仏。Ecole normale de musique de parisで学び、現在はバスカル・ヴィニユロンのアシスタントとして活躍中。
金石幸雄、北川晋、井上雄二、アンドレ・テール、バスカル・ヴィニユロンの諸氏に師事。

永井憲子 (ヴァイオリン)

武蔵野音楽大学にてヴァイオリンを専攻。山岡耕作、日高毅、リヒネフスキー、室内楽をハンスヘルナーの各氏に師事。東京都教員交響楽団のコンサートマスター、又、ヴァイオリンソリストとしてオーケストラをバックに活躍。「3時のあなた」「題名のない音楽会」にレギュラー出演の経歴をもつ。読売日本テレビ文化センター講師。後進の指導にあっている。

永井くるみ (ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリン、ピアノをはじめ。ヴァイオリンを天満敦子、東京音楽大学にて三戸泰雄、山岡耕作、山岡みどりの各氏に師事。読売日本文化センター「ヴァイオリン講座」の講師を務める他、Classic・Jazz・Chansonと様々なレパートリーを持ち全国各地でコンサートやディナーショーを開き活躍。メキシコ大使館にて、宮廷レセプションの演奏を務め「女性自身」へ掲載された。最近では、世界で活躍中のミュージシャンが出演する「銀座倶楽部」にて、レギュラー出演中。CDレコーディングへの参加、ラジオ出演の他、歌手、川中美幸のプロデュースでコンサートをするなど多方面で活躍中。心を引き込まれる妖艶な音色と、情感あふれる表現力は真のヴァイオリニストとして称賛されている。

滝谷昭勝 (ヴィオラ)

6歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを高木ラッセル、林智之の各氏に師事、1995年頃から始めたヴィオラを中島悦子、白木麻弥の各氏に師事。日本アマチュア演奏家協会に所属し、世界各地からアマチュア演奏家が集まって毎年ヨーロッパで行われるCHAMBER MUSIC HOLIDAYSに参加。また日本郵船管弦楽団コンサートマスター、及び弦楽亭室内オーケストラのメンバーとして活躍中。

高橋美保 (チェロ)

東邦音楽大学音楽学部音楽学科チェロ科卒業後、ウィーンへ渡欧。ブライナー音楽院修了後、ウィーン国立音楽大学で室内楽の研鑽を積み、同大学内演奏会に多数出演。学外では「W.I.S.オーケストラ」の首席チェリストとして所属。その後オーケストラ、室内楽、ソロ奏者として活躍する。2004年、女性弦楽三重奏団「花・美～HANABI～」を結成し各地で活動。翌年、ウィーン・インペリアルホテル内ホールにて帰国記念コンサートを行い、同年10月に日本へ完全帰国。帰国後は東京フェスティバルオーケストラ等、主要オーケストラへの出演やオペラ、室内楽、スタジオ録音等に多数出演している。チェロを太田和子、アドルフ・スコッチ、ユリアン・カールマー、エックハルト・ミュッツィナー、吉井健太郎の各氏に、室内楽をマリアレーナ・フェルナンデス女史に師事。現在、東邦音楽大学付属中学、高等学校、第二高等学校の特別非常勤講師。

SHIN TAGAMI FLUTE RECITAL
Piano KIMIKO OKABE